

研究協力のお願

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学藤が丘病院消化器・一般外科における成人鼠径部ヘルニア手術の治療成績

1. 研究の対象および研究対象期間

2008年1月から2026年12月までに昭和大学藤が丘病院消化器・一般外科で鼠径部ヘルニアに対する手術治療を受けられた患者さん

2. 研究目的・方法

鼠径部ヘルニア(いわゆる『脱腸』)は、本邦においても年間15万人以上が治療(手術)を受けられる頻度の高い良性疾患です。鼠径部ヘルニアに対する手術治療は、以前より鼠径部切開法(組織縫合法やメッシュ修復術)や腹腔鏡手術など術式が多様化しており、当教室でも術後の状況に応じて術式の変遷を経てきました。当教室で施行した手術成績を鑑みること、今後さらなる良い治療につながると考えますので、過去の治療成績を振り返り、検証することを目的とします。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2027年4月30日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテにある下記情報を使用します。

患者背景(年齢、性別、身長、体重、BMI、PS、ASA、既往歴、内服薬、診断名)

手術詳細(施行術式、手術時間、出血量)

治療成績(合併症・偶発症の有無、在院日数、再発の有無)

臨床検査データ(血算、生化、凝固、CT所見、呼吸機能検査)を調査項目とします。

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6．研究組織

研究責任者

研究機関名 昭和大学藤が丘病院（医学部外科学講座消化器・一般外科部門）

氏名 原田 芳邦

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘病院（医学部外科学講座消化器・一般外科部門） 氏名：原田 芳邦

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30 電話番号：045-971-1151（代表） [内線] 5962